

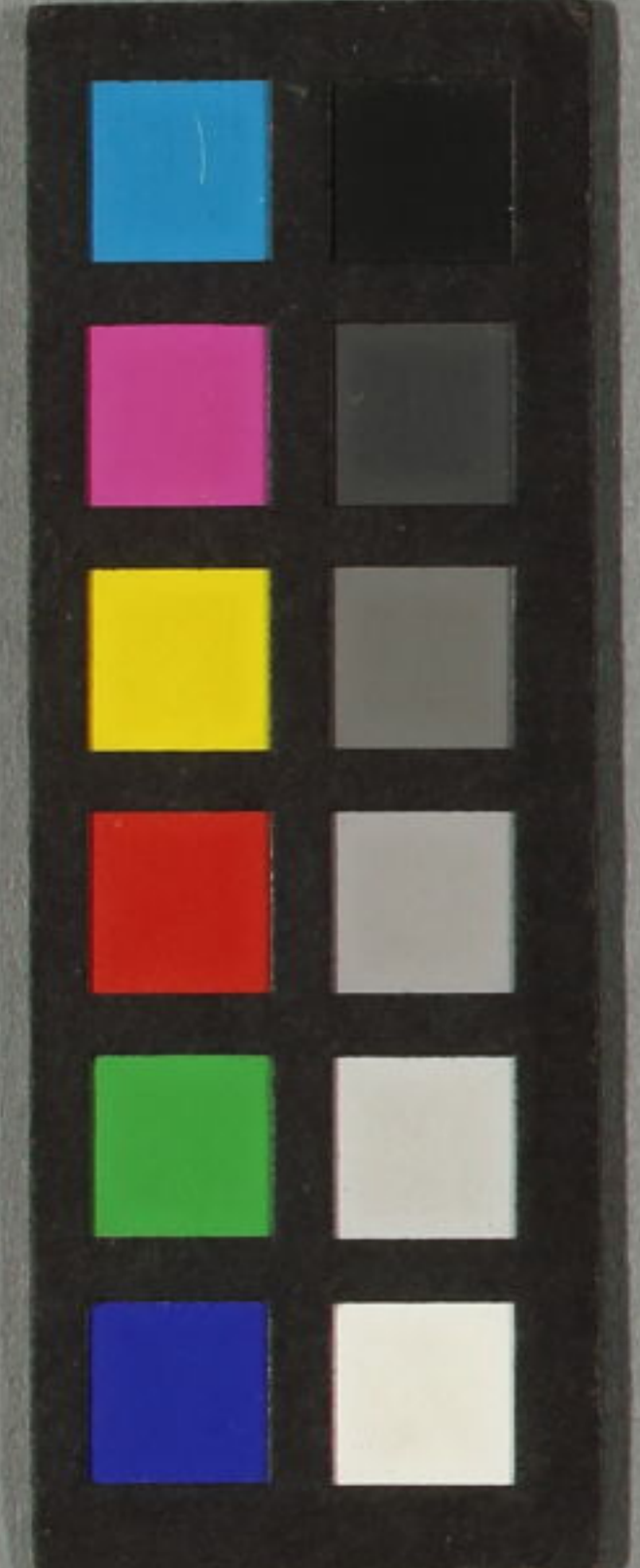


穂雪のちよりにほむさ海へれ
 又の果は圃のけし出せつらふ海
 言ねる言とく棟の吹雪か
 雪のふと積る火をあてぬけり
 口をわけてかけをこまのりか
 ちよるおまおまわしては ちよるり
 いふぬちよる積るくぬけり雪のあ
 海へるちよるついでちよるちよる
 けそふちよるちよるふちよるちよる
 ちよるちよるちよるちよるちよる
 ちよるちよるちよるちよるちよる
 山の積木のちよるちよるちよる
 人の住さるちよるちよる

遠隔 西馬 福屋 幸内 辰宮 珠玉 作一 山本 逸文 五洲 春秋 古史 味香

けのりやちよるちよるちよる
 又のちよるちよるちよるちよる
 山へるちよるちよるちよるちよる
 ちよるちよるちよるちよるちよる
 ちよるちよるちよるちよるちよる
 ちよるちよるちよるちよるちよる
 ちよるちよるちよるちよるちよる
 ちよるちよるちよるちよるちよる
 ちよるちよるちよるちよるちよる
 ちよるちよるちよるちよるちよる
 ちよるちよるちよるちよるちよる

西馬 辰宮 福屋 幸内 珠玉 作一 山本 逸文 五洲 春秋 古史 味香



忠孝堂

